

業 務 説 明 資 料

1 業務概要

- (1) 業 務 名 次世代スタートアップ育成事業業務委託
- (2) 履 行 期 間 令和8年3月25日から令和9年3月31日まで
- (3) 履 行 場 所 浜松市内ほか
- (4) 契約上限金額 27,698千円（消費税及び地方消費税を含む。）
- (5) 業 務 目 的 次世代人材が集まるコミュニティを形成し、浜松地域の次世代を担うスタートアップ経営者やアントレプレナーシップに満ちた人材等を育成する。

2 業務内容

- (1) 学生のためのアントレプレナーシップ醸成コミュニティ「Doer Tribe Hamamatsu」の運営

市内に在住・在学する高等学校生・専門学校生・大学生・大学院生（以下、「次世代人材」という）を中核としたアントレプレナーシップ醸成コミュニティ「Doer Tribe Hamamatsu」（以下、「コミュニティ」という。）を事務局として運営する。さらに、コミュニティの新規メンバー獲得のための適切な広報・勧誘及びコミュニティに参加する次世代人材（以下、「コミュニティメンバー」という。）の交流の活性化のために適切な支援を行う。

<コミュニティについて>

名 称：Doer Tribe Hamamatsu（ドゥア トライブ ハママツ）

設 立：令和5年8月

メンバー数：77名（令和7年9月末時点）

構成割合：高校生22%、大学生58%、大学院生8%、専門学校生12%

卒 業 生：13名（令和7年9月末時点）

ア コミュニティの運営、情報発信・勧誘

- コミュニティへの参加やイベント・プログラムへの参加を促すため、次世代人材に対し、情報発信・勧誘を実施する。
- 上記の情報発信・勧誘にあたっては、学生の利用が多い媒体・ネットワークを活用するほか、既存の他の学生コミュニティの運営者等のキーパーソンと連携し実施する。
- コミュニティの卒業生をはじめ、現役スタートアップ経営者・現役地域企業経営者・シニア人材・支援人材によるコミュニティ参画を促す。
- 次世代人材に対し、アントレプレナーシップの醸成を図るとともに、ビジネスやスタートアップに関する理解を深めることを目的とした定例イベントを開催する。（12回以上）

<定例イベントについて>

- コミュニティメンバー以外の次世代人材の参加を可能とすること。
- 以下の内容を含むイベントの開催を必須とする。

- ・スタートアップを含む法人の設立と運営の実務、資金調達の基本を学ぶイベント（1回以上）
 - ・市内スタートアップまたは新規事業開発等に取り組む地域企業を訪問するイベント（1回以上）
 - ・他の学生コミュニティとの連携イベント（1回以上）
- 次世代人材の起業やスタートアップに関する意識・関心を把握し、今後のイベント運営や事業改善に活かすことを目的として、コミュニティメンバー及びコミュニティメンバー以外の次世代人材に対し、アンケート調査を実施する。

イ コミュニティ内のネットワーク形成

- コミュニティメンバーと日々のコミュニケーションを実施する。
- コミュニティメンバー同士の交流、コミュニティメンバーによるイベント・プログラム開催日以外での（3）における拠点の活用を促進する。
- コミュニティメンバーへの日常的な伴走サービス（例：キャリア形成における悩み事、ビジネスプランのブラッシュアップのための相談や壁打ち）及び市内外で開催されるビジネスプランコンテスト等の情報を日常的に提供する。

(2) プログラムの実施

コミュニティメンバー及び浜松市に在住・在学の次世代人材に対し、アントレプレナーシップの醸成及びスタートアップビジネスについて学ぶためのプログラムを実施する。さらに、プログラムの成果を発表する機会を提供する。

ア アントレプレナーシップ醸成プログラムの実施

将来のキャリアの選択肢の一つとして「スタートアップ起業」を意識させること、地域社会との関わりを通じて課題解決への姿勢を育むことを目的としたプログラムを2種類実施する。

(ア) 主たる対象

コミュニティメンバー及び浜松市に在住・在学の次世代人材

(イ) プログラム内容

次の目的を達成する2種類のプログラムを実施する。

- スタートアップビジネスの基礎理解を促進するプログラム
- 地域課題（社会課題）の解決に向けた取組をテーマとするプログラム

イ インキュベーションプログラムの実施

コミュニティメンバーのうち、アイデアはあるがビジネスプランが未定な者を5名/組程度を選抜し、参加者の持つビジネスアイデアやビジョンをビジネスプランに確立させることを目的とした、国内及び海外での研修を含むプログラムを実施する。

ウ 成果発表会（デモデイ）の実施

上記プログラムの参加者等に対し、プログラムへの参加成果の発表機会を提供する。

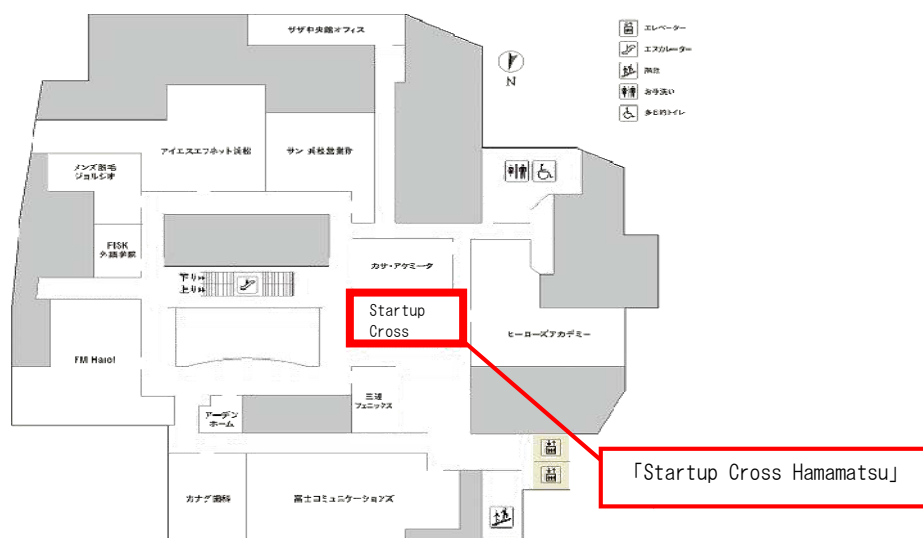
(3) 「Startup Cross Hamamatsu」の管理運営

「Startup Cross Hamamatsu」を適切に管理し、運営する。

ア 施設概要

- 建物名称：ザザシティ浜松中央館 4 階
- 設置目的：コミュニティにおける活動拠点
一般利用者（次世代人材を含む）対象のコワーキングスペース
- 床面積：20.9 坪
- 区画及び図面

＜ザザシティ中央館 4 階 平面図＞



- その他費用：電気代は使用分を受託者が負担すること。
- 設 備：6 名掛テーブル×2、4 名掛けテーブル×2、椅子×24、ボックス席（6 名）×2、ソファ×2、ベンチ×2、丸テーブル×2、棚、ロッカー（8 人分）、モニタ×3、スピーカー、掲示板×1、ホワイトボード
- 通信設備：受託者において契約し、通信費は受託者が負担すること。
- 受託者の希望により施設を造作する場合、委託者の了解を得ること。その場合は、受託者が原状回復義務を負う。

イ 管理条件

- 次の時間帯は、利用可能とすること。
 - ・ 平 日：午前 10 時 00 分から午後 9 時 00 分まで
 - ・ 土曜日：午前 10 時 00 分から午後 5 時 00 分までただし、ザザシティ浜松の閉館日及び年末年始（12 月 28 日から翌年 1 月 3 日まで）は休館日とすることができる。なお、長期連休等は委託者と調整すること。
- 施設の利用料は無料とすること。
- 一般利用者、次世代人材等にとって安全・安心・快適で使いやすく、魅力的な環境として整えること。
- 利用者が快適に過ごせるよう、ゴミ捨て・清掃等を実施すること。
- 感染症等の予防対策を行うこと。
- 施設の趣旨及び利用規約について利用者への周知を徹底すること。

- Akerun（スマートフォンアプリを用いた電子キー）等を用いた運用に対応すること。
なお、導入にかかる経費及び使用料については、受託者が負担すること。
- 浜松市主催・共催事業における貸切運用に対応すること。
- 室内に掲示板等を設置し、イベントや利用者の情報等を発信すること。
- 上記を含め、管理運用体制の詳細については委託者と協議し、合意を得ること。また、利用状況等及び委託者の指示に応じ適切に見直しをすること。

4 事業報告書の提出

本事業終了後、履行期限までに次の事項についてまとめ、電子データを提出する。

- 上記2の各項にかかる実績報告
- 本事業結果を踏まえた今後の展開に関する所見
- その他、委託者が指示したもの

5 その他

- (1) 事業の円滑かつ効率的な進捗を図るために、委託者と密接な連携を図りつつ進めるものとし、本仕様に定めのない疑義が生じた場合は、その都度協議の上対処するものとする。
- (2) 個人情報に関連する業務については関係法令を遵守するものとする。
- (3) 受託者は、責任者、主担当者の役割を明確にし、円滑に行程管理ができるよう連絡体制を整えること。
- (4) 定例イベント及びプログラムの会場は原則、Startup Cross Hamamatsu とする。
- (5) 定例イベント及びプログラムの開催においては、次世代人材の在学学校における行事との重複を避け、参加者の過度な負担とならないよう配慮するものとする。
- (6) スタートアップ成長支援事業にて実施する「エコシステム醸成イベント」において、本事業を広報するための企画検討及びイベントの運営に協力すること。なお、本イベントにかかる登壇者への謝金等の支払いは、原則、スタートアップ成長支援事業業務委託の受託者が実施する。
- (7) 本業務において作成したホームページ及びドメインの取扱いについて、以下の要件を遵守すること。
 - ・受託者は、本業務において作成したホームページの公開に使用するドメインについて、本契約の終了日から起算して1年を経過する日まで、当該ドメインの利用に係る権利を保持しなければならない。
 - ・受託者は、本契約の終了日から起算して1年を経過する日まで、当該ドメインにアクセスしてきた者に対し、委託者が指定するWebサイトへのアクセスの転送またはサイトの公開が終了した旨を表示する措置を取らなければならない。
 - ・上記項目の以降にあたって必要な一切の費用は、受託者が負担するものとする。

6 事業についての問い合わせ先

浜松市 産業部 スタートアップ推進課（担当：林）

住所：浜松市中央区元城町 103-2

TEL：053-457-2825

FAX：053-457-2283

E-mail：vs-sangyo@city.hamamatsu.shizuoka.jp